

議会広報調査特別委員会

平成30年2月1~2日 東京都多摩市・東久留米市

【視察委員】委員長 坂本 武人 副委員長 濱元幸一郎
委員 松本 龍一 委員 青山 隆幸
委員 野口 正一 委員 澤田 雄二



多摩市議会

2月1日 多摩市議会
編集委員6名、発行回数4回、配布数市内全戸約5万部(宅配業者委託)...



東久留米市 本会議場

2月2日 東久留米市議会
編集委員7名、発行回数4回、配布数市内全戸約5万3千部(宅配業者委託)...

議会運営委員会

1月16~18日 大阪府吹田市・大阪府堺市・兵庫県神戸市

【視察委員】委員長 池永 幸生 副委員長 濱口 正晴
委員 坂本 武人 委員 松井 美津子
委員 坂本 西高 委員 後藤 修一
委員 西 隆博 委員 吉永 健司



吹田市議会 本会議場

1月16日 大阪府吹田市
吹田市では、議運の中に小協議会を設置、委員会で決定された所管事項について調査、検討を行うもの...

1月17日 大阪府堺市
堺市では「議会力向上会議」に必要を感じた。
1月18日 兵庫県神戸市「人と防災未来センター」



堺市議会

1月18日 兵庫県神戸市「人と防災未来センター」
本市議会では昨年6月に合志市議会災害対策支援本部設置要綱を定め、市議会としての非常時の支援及び議会運営の体制を整備した。今回、改めて地震と災害に対する防災と減災への取り組みへの想いを強くするとともに、災害時の議会運営についてさらに研究を重ねていくことを目的とし同施設の視察を行った。

予算決算常任委員会報告

委員長 坂本 武人 副委員長 池永 幸生
委員 議長を除く全議員

【審議日程】
平成30年2月14日(水) 予算決算常任委員会(全体会) 質疑及び分科会(総務分科会、文教経済分科会、健康福祉分科会)を設けし付託事件の審査を行うこととした。
平成30年2月15日(木)、16日(金)、19日(月) 予算決算常任委員会(各分科会) 3分科会による審査を行った。
平成30年2月22日(木) 予算決算常任委員会(全体会) 分科会長報告、自由討議による分科会長報告に対する質疑及び総括質疑事項の選定を行った。
平成30年2月28日(水) 予算決算常任委員会(全体会) 総括質疑・討論・表決

建設事業費の総額見込みは約247億円... ユーパレス弁天に関する今後の取り組みについて
①合併後のユーパレス弁天の本市における存在意義及び、運営維持に係る経費推移の確認
②今後の運営計画及び、次期指定管理期間中の優先的検討項目の確認
③ユーパレス弁天は、設立当初の目的を図る事業を今日も展開しており、その存在意義は合併後も本市の掲げる「健康都市こうし」と合致していると考えられる。平成26年度から30年度の5力年についての運営維持管理経費の総額は1億587万円に及ぶが、熊本地

震復旧の費用もこれに含まれる。今後の運営計画については、公益性と収益性のバランスを考慮し、「直営方式」「指定管理方式」「譲渡方式」の3パターンの比較検討を中心として北熊本スマートIC開通で期待される環境変化や経済効果等も十分想像しながら、財政負担の軽減かつ地域の理解を得られる計画を提示したいと考えている。
女性・子ども支援室の相談体制の充実について
①女性・子ども支援室の相談実績の推移及び、次年度相談体制の適正認識の有無の確認
②想定される重篤ケースに対応可能な職員配置の必要性の確認
③本庁方式移行後の西合志総合窓口課における、同相談体制の維持または新設の必要性の確認
④相談件数については急増傾向にあり、DVや虐待に関する相談が約半数を占めている状況で、次年度は警察官OBを配置することで相談体制の強化を図りたい。相談内容に関しては困難事例も増えることが予想されるため、配置職員の研修会参加等、より専門的な知識の習得にも努めると同時に、5月からの庁舎一本化に伴う西合志総合窓口課における同相談の対応についても、2名の増員を予定

しており、地域対象者の相談窓口は確保されていると認識している。
新設校の開校時期の確認及び施行管理体制について
①設計施工一括発注(デザインビルド)方式の一般的特性及び、採用理由の再確認
②社会情勢またはDB方式の特性が不利に作用した場合における補充策の有無の確認
③デザインビルド方式はメリットとして、工期短縮やコスト削減効果等がある一方、入札、契約時の透明性の確保困難や業者間の認識齟齬による増額リスクがデメリットとされている。生徒数の増加に対する既存校の校舎面積に鑑みれば平成33年4月開校は必至なため、本方式採用に至った。補正予算計上通り、事業の執行・管理については細心の注意を払う所存だが、仮に想定しにくい事象等による債務負担行為額のオーバーが発生した場合に対しても、6月議会において増額した債務負担行為を設定し、DB方式の再募集でこれにあたりたいと考えている。現時点で開校時期を最優先に進める決意には変わりはない。